

心理学・教育学委員会心と身体から教育を考える分科会の設置について

分科会名：心理学・教育学委員会心と身体から教育を考える分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	心理学・教育学委員会
2	委員の構成	15名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	いじめや自殺、青少年犯罪など深刻な状況への社会的対応として、いのちの教育や心のケアの重要性が叫ばれている。だが、「いのち」や「心」といった言葉が一人歩きしてしまい、そもそも脳や心、身体はどんな連関をもつのか？教育可能なのか？善悪の判断など価値観形成にどんな関係があるのか？など、基本的な問いを十分に検討できていない。そのため具体策の捻出を逸るばかりで、教育現場は混乱している。他方、哲学、医学、心理学、体育学、教育学など人間探究の諸科学の知見は、近年目覚ましい発展を遂げているにもかかわらず、そうした知見をもとに、トータルな人間観を提示するには至っていない。本分科会は、脳や心、身体、生命など人間探究の諸科学を専門とする委員による学際的な議論を通して、新たな科学的知見を基礎としたトータルな人間観や教育可能性について検討することを目的としている。
4	審議事項	心と身体を活かす教育のあるべき形態について、今日の教育界をめぐる議論への応答も念頭に入れて審議する。
5	設置期間	期限設置 年 月 日～ 年 月 日 常設
6	備考	必要により特任連携会員を依頼する